

- 質問1**
外環事業計画内容と1966年都市計画決定以降今日までの経緯を、どの程度ご存知ですか？
a.詳しく知っている b.大まかに知っている c.よくは知らない
- 質問2**
酸欠空気の噴出、地下水の噴出、家屋の振動などが工事により発生しています。このような状況下での外環事業に関するあなたの御意見は？
a.事業者が解決するので問題ない。早期完成を望む b.時間をかけ課題解決が必要 c.問題が多いので白紙に戻す d.その他

- 質問3**
外環事業では、地上に影響を与えないとして大深度法を用いて地権者である住民に無断、無補償で住宅街の地下40m以深でトンネルが掘り進められています。しかし、博多の陥没事故や横浜環状北線の地盤沈下のような人命や家屋被害の可能性が外環事業でもあり、また酸欠空気が噴出し、住民は不安を抱き、十分な説明や緊急時避難計画策定を事業者に要望し続けています。訴訟も2017年に提起されています。あなたは、この状況をどのようにお考えですか？
a.事業者の住民への対応や説明責任は現状で十分果たされている
b.事業者はもっと説明責任を果たし、住民の安全安心に応えるべき c.その他()

- 質問4**
外環道路事業に関して、有権者に伝えたいことがあれば記してください(ご意見60字以内)

- 備考**
①アンケートをお願いした全員のお名前(敬称略)を記載し、本日までに頂いた回答を掲載しました。②無回答の方は「ー」で表しました。
③質問2[dその他]及び質問3[cその他]を選択して()内に記載された内容は、紙面の都合上、質問4のご意見欄にそれぞれ(*2)(*3)として記載。
④会派による統一回答は、表の枠内に収めることが難しいため、当該セルに「#」印を記載し、表外に(#)として記載しました。
⑤なお、文章回答は、一部主旨を汲んで要約した部分があります。ご了承ください。

氏名(50音順)	質問1	質問2	質問3	質問4(ご意見あれば60字以内で) (*2)質問2 dその他(記載内容) (*3)質問3 cその他(記載内容)
朝倉しのすけ	ー	ー	ー	ー
雨宮幸男	b	b, c, d(*2)	b	1メートル1億円と言われる事業費。不要不急のムダ遣いといふ方がありません！ (*2)そもそも外環道計画そのものに反対ですが、事業が進められている現在、住民のみなさんが納得できるような取組みと問題解決が求められていると思います。
伊藤学	#	#	#	#
井上耕志	a	b	b	ー
大須賀浩裕	#	#	#	#
大槻真也	ー	ー	ー	ー
大野祐司	#	#	#	#
狩野明彦	#	#	#	#
川畑英樹	a	b	b	早急に、緊急時の住民への伝達方法・避難計画を策定すべきである。
岸本なお子	a	c	b, c(*3)	危険のある外環道工事はストップを。住民の不安に真しに答えるべき。 (*3)住民の求めているリスクについて、対策含めて検討をすすめるべき
木下安子	b	b	b	渋滞の解消には環境への負荷軽減効果が期待できるが、有事も想定した安全の確保と住民の気持ちに寄り添った丁寧な説明が必須。
小林市之	ー	ー	ー	ー
坂内淳	b	c	b	酸欠空気・地下水の噴出、家屋振動など危惧された事態が起きた以上、徹底した原因究明・対策なしに外環事業の推進は許されない。
さかきばら登志子	b	b	b	ー
さわいけい	ー	ー	ー	ー
清水仁恵	b	b	b	緊急に避難が必要となった際の計画を策定するべきと考えています。
鈴木ヒデヨ	b	c	b	この工事が「大深度法」という法律で守られているとは理不尽なことです。市民の安心生活を保証するのが行政の役割。市と市議会が間に入って事業者の説明させ、交渉すべきです。
鈴木宗貴	#	#	#	#
須山妙子	ー	ー	ー	ー
橘正俊	ー	ー	ー	ー
内藤美貴子	ー	ー	ー	ー
にしたに徹	ー	ー	ー	ー
林明裕	#	#	#	#
平野充	ー	ー	ー	ー
古川はるな	ー	ー	ー	ー
星野正雄	b	b	b	利便性を口実に環境破壊を続ける今の政治に憤りを感じています。地下水脈を断つことは更なる環境破壊になります。
丸田絵美	a	b	b	公共事業は、住民の不安を把握し、特に緊急時の対応等地元へ寄り添うよう、求められている事を分析して説明責任を果たすべき。
三島学	ー	ー	ー	ー
宮本和実	a	d(*2)	b	東京都の交通事情から必要な道路だが、福岡の陥没事故発生をみて、安全に配慮して進めることが重要 (*2)早急に原因究明と解決を図り、早期完成を目指してほしい
むとう千里	a	c	b	生活環境の破壊や税金の無駄遣いなど、外環道路事業は本当に必要な事業なのかと問いたい。
元木勇	#	#	#	#
渡辺進二郎	#	#	#	#

(#) 昨年の調布市議会第3回定例会にて満場一致で可決した「外環道路工事で野川に発生した気泡問題に関する住民説明会の開催を求める意見書」を内閣総理大臣並びに国土交通大臣に提出したところであり、国の動向を注視しているところでもあります。調布市行政としても国の対応を注視しつつ今後の対応を検討しているところであり、また、現状ある多くの情報やご意見がある中で、エビデンスが明確であるかなどの精査をしていない事などの理由により、誠に申し訳ありませんが自民党創政会としてのご回答を控えさせていただきます。(略)